

令和2年第1回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日： 令和2年1月28日（火） 於：第1委員会室

II 開会時間： 15時00分

閉会時間： 16時15分

III 出席委員： 教育長 石川 雅史 教育長職務代理者 野田 洋二
委員 大川 佳郎 委員 加藤 正枝

IV 欠席委員： 委員 妹尾 恵美

V 出席者氏名： 教育次長 藤原 敬一 教育総務課長 三ノ上 創
学校教育課長 住田 義広 就学前教育課長 牧野 真哉
社会教育課長 三宅 忍 教育サポートセンター事務長 妹尾 均
(書記) 山内 祐樹

VI 会議内容：

1. 開 会

2. 前回会議録の承認

令和元年第18回教育委員会会議（R1.12.24）の議決事項等について

教育長報告：令和元年12月定例市議会一般質問項目について

議 事：議案第34号 玉野市地域学校協働活動推進員設置要綱について

協 議：

そ の 他：令和元年度 卒業証書授与式の日程について

ほか5件

(承認)

3. 教育長の報告

(1) 玉野市スポーツ振興財団について

(石川教育長) 新聞等で報道のあったとおりであり、昨日議会に報告した。現在の財団事務局には、厳正に対処するようお願いしている。捜査が進んだら改めて報告したい。

(2) 令和元年12月定例市議会一般質問概要について

(石川教育長) 資料により説明。

(野田委員) 6月が特に忙しいとあるが、そういうものか。

(学校教育課長) 運動会などの学校行事が一段落し、家庭訪問を受けた取組も始まるなど、業務が本格化するタイミングだ。

4. 議 事

(1) 議案第1号 「玉野市立学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針」の策定について

(学校教育課長) 資料により説明。

(石川教育長) 教員の給与は、超勤に代えて一定割合が加算されており、時間に応じて残業代が支払われる仕組みにはなっていない。そのため、残業に対する意識が民間とは異なる部分があった。昨今、教育現場においても労働基準法に準ずる考え方が求められるため、本方針を策定しようとするものだ。

(大川委員) 管理職は相当の覚悟をもって臨む必要があるのではないか。どこかで緩みがあると、すぐに元に戻るように思う。

(学校教育課長) 学校には、校長がトップダウンで厳しく言うことを良しとしない風土がある。子どものために残業しているのに早く帰れとはなかなか言えない。

(加藤委員) 自己研鑽の時間は在校時間から除くのか。

(学校教育課長) 国がそう示しているし、私個人も除くべきと考える。授業準備などではなく、自分の勉強をしている時間まで勤務時間に含めると、とうてい枠に収まらない

(加藤委員) そのあたりの線引きが非常に難しい。勤務時間が短いと、子どもたちを見ていないかのように思われる不安感から残る人もいるのではないか。このような取組は、管理職から意識を変えないと絶対に進まない。

- (石川教育長) 鍵の管理の問題もあるのだろう。保育園では園長か専任主任が施錠することになっており、他の者は帰らざるを得ない状況ができています。学校などでも参考になるかも知れない。
- (野田委員) 例えば一次関数の授業であれば、座標軸のなりたちを話すと子どもたちは喜ぶので、私は数学の歴史をよく読んでいた。これは自己研鑽にはあたらないと思うが。
- (学校教育課長) 線引きは厳密なものではない。何を以て自己研鑽とするかは自己申告であり、最終的には価値観の違いで変わってくる。
- (野田委員) (2)イの360時間/年と、(3)アの720時間/年の違いがよく分からない。
- (石川教育長) (2)が原則で、(3)は何らかの事案が発生するなどした特別な場合を想定している。
また、先ほどの座標軸の例は、授業のための準備ではあるが、自己研鑽になるのではないか。どの先生でもする部分が、ここでいう授業準備のイメージだ。
- (学校教育課長) シミュレーションでは、部活は朝練なし、土日は土曜日の4時間だけに抑え、平日は19時完全下校にしても、45時間/月をぎりぎりクリアできるかどうかであり、朝練の廃止や、20時完全消灯を市教委の方針として打ち出さないと達成は難しいと思う。
- (大川委員) 民間では強制的に消灯するようにして、定着した例がある。押し付けはよくないが、終わりを意識させることは重要だ。
- (野田委員) コーヒーを飲みながら雑談といった時間も、情報交換の場として有益だ。これをなくして帰れというのもどうかと思う。
- (学校教育課長) 組合との意見交換でも同様の意見があった。
- (石川教育長) 自己研鑽の時間という解釈でよいのではないか。
- (学校教育課長) 幸いにして本市の中学校は落ち着いた状況にある。英断すれば実現不可能ではないと考えている。小学校は現時点で平均40～50時間/月であり、できなくはないと思う。
- (石川教育長) 本件は国・県から下りてきている話を中心であり、フォローアップの意味でも重点的に見ていきたい。

(2) 議案第2号 玉野市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

- (社会教育課長) 資料により説明。

(いずれも承認)

5. 協 議 なし

6. その他

(1) 玉野市放課後児童クラブ令和2年度当初の暫定的な受入れ制限について

(社会教育課長) 資料により説明。

(石川教育長) 妹尾委員の意見も踏まえて対応をお願いしたい。

(2) 令和2年玉野市成人式実施報告について

(社会教育課長) 資料により説明。

(野田委員) ロビーに制服を着た警官がいたが、前もって依頼したものか。

(社会教育課長) 毎年協力を依頼している。何もなければ控室に詰めているだけだが、派手に車を走らせている者がおり、対応いただいたようだ。おかげで無事に誘導でき、揉めることもなかった。

(3) 令和2年 2月／3月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

次回、教育委員会は令和2年2月12日(水) 14:00から特別会議室で開催するので参集願います。以上で、第1回教育委員会を閉会します。

会議録調製者

書 記

山内 祐樹

会議録署名委員

教育長

石川 雅史

〃

教育長職務代理者

野田 洋二